



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 遠州トラック株式会社  
 コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0538-42-1111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,328	15.9	2,353	28.9	2,389	31.1	1,743	39.5
2020年3月期第3四半期	25,309	20.3	1,825	54.6	1,822	57.5	1,249	37.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,834百万円 (43.7%) 2020年3月期第3四半期 1,276百万円 (47.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	233.63	
2020年3月期第3四半期	167.51	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,462	16,394	55.6
2020年3月期	27,305	14,970	54.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,394百万円 2020年3月期 14,970百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		25.00	45.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	13.2	3,000	27.9	3,030	29.8	2,100	32.2	281.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年2月8日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	7,546,000 株	2020年3月期	7,546,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	85,280 株	2020年3月期	85,280 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	7,460,720 株	2020年3月期3Q	7,460,796 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、製造業を中心に持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況にあります。物流業界におきましても、巣ごもり需要の拡大を背景に宅配便は好調ですが、国内貨物輸送全体では低調な動きが続いています。

このような状況の下、当社グループにおきましては、感染症予防を徹底するとともに営業活動を推進した結果、インターネット通販向けの物流拠点間輸送が増加したこと、食品、家電品、日用品・衛生用品等の商業系貨物が高水準で推移したこと等から、当第3四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は293億28百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

利益面におきましては、輸送事業の拡大に加え、軽油価格が低水準に推移したため、営業利益は23億53百万円(前年同期比28.9%増)、経常利益は23億89百万円(前年同期比31.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億43百万円(前年同期比39.5%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は291億76百万円(前年同期比16.0%増)となりました。その内訳は、輸送部門が224億11百万円(前年同期比20.7%増)、倉庫部門が67億64百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

その他(不動産事業等)は1億51百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は98億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億46百万円増加しました。これは主に現金及び預金が6億52百万円、受取手形及び営業未収入金が7億30百万円増加したことによるものであります。固定資産は195億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億10百万円増加しました。これは主に有形固定資産が2億44百万円、無形固定資産が56百万円、投資その他の資産が4億9百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、294億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億56百万円増加しました。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は67億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億25百万円増加しました。これは主に未払法人税等が1億4百万円、賞与引当金が1億21百万円減少したものの、支払手形及び営業未払金が6億26百万円、短期借入金が2億70百万円、その他に含めて表示している未払消費税等が1億98百万円、未払費用が1億15百万円増加したことによるものであります。固定負債は62億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円減少しました。これは主に退職給付に係る負債が69百万円、その他に含めて表示している長期未払金が57百万円増加したものの、長期借入金が4億67百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、130億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億33百万円増加しました。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は163億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億23百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益17億43百万円及び剰余金の配当4億10百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.6%(前連結会計年度末は54.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は39億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億95百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は21億20百万円（前年同期比8億16百万円増）となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益24億86百万円、仕入債務の増加額6億10百万円、減価償却費4億46百万円、未払消費税等の増加額1億81百万円、固定資産圧縮損1億8百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額8億48百万円、売上債権の増加額6億87百万円、補助金収入1億14百万円、負ののれん発生益90百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は7億24百万円（前年同期比32百万円減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4億46百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3億91百万円に対し、補助金の受取額1億14百万円があったことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は8億99百万円（前年同期比8億38百万円増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4億28百万円、配当金の支払額4億10百万円があったことなどによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を考慮し、2020年11月6日に公表いたしました通期業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2021年2月8日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,484	4,137
受取手形及び営業未収入金	4,518	5,248
電子記録債権	131	179
販売用不動産	27	20
その他	279	286
貸倒引当金	△16	△0
流動資産合計	8,425	9,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,624	4,574
機械装置及び運搬具(純額)	139	192
土地	11,229	11,404
リース資産(純額)	209	243
建設仮勘定	17	51
その他(純額)	145	145
有形固定資産合計	16,366	16,611
無形固定資産	280	336
投資その他の資産		
投資有価証券	602	740
繰延税金資産	231	223
その他	1,436	1,716
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	2,232	2,642
固定資産合計	18,879	19,590
資産合計	27,305	29,462

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,900	3,526
短期借入金	1,196	1,466
未払法人税等	526	422
賞与引当金	204	83
その他	930	1,285
流動負債合計	5,758	6,784
固定負債		
長期借入金	5,770	5,303
退職給付に係る負債	512	582
その他	293	397
固定負債合計	6,575	6,283
負債合計	12,334	13,067
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	12,478	13,811
自己株式	△60	△60
株主資本合計	14,789	16,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	273
退職給付に係る調整累計額	△2	△1
その他の包括利益累計額合計	181	272
純資産合計	14,970	16,394
負債純資産合計	27,305	29,462

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	25,309	29,328
営業原価	22,869	26,334
営業総利益	2,439	2,994
販売費及び一般管理費	614	640
営業利益	1,825	2,353
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	13
受取保険金	5	0
補助金収入	2	28
保険配当金	11	8
その他	13	13
営業外収益合計	45	65
営業外費用		
支払利息	30	26
原状回復費用	11	—
その他	6	2
営業外費用合計	48	29
経常利益	1,822	2,389
特別利益		
固定資産売却益	6	7
災害に伴う受取保険金	1	—
負ののれん発生益	—	90
補助金収入	—	114
特別利益合計	7	213
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	6
災害による損失	14	—
固定資産圧縮損	—	108
会員権評価損	—	1
特別損失合計	15	116
税金等調整前四半期純利益	1,814	2,486
法人税等	564	743
四半期純利益	1,249	1,743
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,249	1,743

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,249	1,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	90
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	26	91
四半期包括利益	1,276	1,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,276	1,834

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,814	2,486
減価償却費	411	446
負ののれん発生益	—	△90
支払利息	30	26
固定資産圧縮損	—	108
有形固定資産売却損益 (△は益)	△6	△7
災害に伴う受取保険金	△1	—
災害による損失	14	—
補助金収入	—	△114
売上債権の増減額 (△は増加)	△688	△687
仕入債務の増減額 (△は減少)	499	610
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△40	181
その他	65	23
<b>小計</b>	<b>2,099</b>	<b>2,983</b>
利息及び配当金の受取額	12	13
利息の支払額	△30	△27
法人税等の支払額	△775	△848
災害に伴う保険金の受取額	1	—
災害損失の支払額	△2	△0
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,303</b>	<b>2,120</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△579	△446
有形固定資産の売却による収入	6	11
無形固定資産の取得による支出	△71	△59
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△391
補助金の受取額	—	114
その他	△112	45
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△757</b>	<b>△724</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	245	3
長期借入れによる収入	547	—
長期借入金の返済による支出	△537	△428
配当金の支払額	△253	△410
その他	△62	△65
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△61</b>	<b>△899</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	484	495
現金及び現金同等物の期首残高	2,826	3,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,311	3,979

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。